# 公益財団法人川崎市生涯学習財団 令和3年度 **事業報告**

公益財団法人川崎市生涯学習財団が定款第4条に基づき実施した令和3年度の事業実績は以下の とおりである。

令和3年度は、前年度同様に新型コロナウイルス感染拡大の影響により「緊急事態宣言の発出」 や「まん延防止等重点措置の適用」措置が図られ、生活環境や人々の意識が目まぐるしく変化する 中で、感染症の影響下における対応・対策を講じながらできる限り事業を継続した。

# I 公益目的事業

# 1 生涯学習に関する学習機会及び情報の提供並びに活動支援事業(公1)

- (1) 生涯学習に関する学習機会提供事業(定款第4条第1項第1号)
- ①かわさき市民アカデミー協働事業

「かわさき市民アカデミー」は、高い専門性を備えた継続的で系統的な学びの場であり、川崎 市が全国に誇れる市民大学である。当財団は、認定NPO法人かわさき市民アカデミーとの協 働事業として、会場の確保や事業広報等で協力し、その活動を支援している。

#### ア)会場の確保

生涯学習プラザ施設提供

663件

新百合トウェンティワンホール施設確保 114件 3,657千円

#### イ) 事業広報協力

受講生募集チラシ印刷及び新聞折込み費支援 2回(前・後期) 1,202千円

#### ウ) 三者連絡会議の主宰

かわさき市民アカデミーの運営について共通理解を図ると共に、課題解決に向けた協議を 行う場として、川崎市生涯学習財団、認定NPO法人かわさき市民アカデミー、かわさき 市民アカデミー学長・副学長による三者連絡会議を主宰した。

	3年度	2年度	元年度
回 数	4	4	4

#### 【参考】

「かわさき市民アカデミー」

ア) 会員・聴講生の受講者数(延べ受講者数)

	3年度	2年度	元年度	
会 員	3,748	1,943	4,653	
聴講生	1,726	849	2,564	
合 計	5,474	2,792	7,217	

#### イ) 講座・ワークショップ等開設数

	3年度	2年度	元年度	
講座等開設数	105	55	109	

#### ウ) 主要行事

#### ○開講式

	3年度	2年度	元年度
参加者数	139	中止	116

#### ○フェスタ'21

	3年度	2年度	元年度
参加者数	中止	中止	1,113

#### ○受講生のつどい

	3年度	2年度	元年度
参加者数	52	中止	中止

#### ②青少年学校外活動事業

#### ア) 川崎市青少年地域間交流事業

川崎市の子どもたちが、友好自治体等との交流を通して豊かな自然や文化等にふれ、地域の人々との友好交流を深め相互理解を促進することにより、心身ともに健全な青少年を育成することを目的として、「ふれあいサマーキャンプ」と交流自治体である古座川町の青少年受入を実施している。

川崎市教育委員会、一般財団法人川崎教職員会館、当財団の三者主催による事業であり、市内青少年関係団体、学校関係団体、行政関係者等を委員として構成する実行委員会を組織している。当財団は、実行委員会の事務局として、交流事業の企画立案等の事務を担っている。

令和3年度については、4月の実行委員会で、感染予防対策を徹底しながら実施していく 方向としたが、4月半ばに花巻市、5月に古座川町から交流中止の連絡を受け、その後富士 見町からも交流は難しいとの連絡を受けたことから、6月初旬に全てのコースでの中止を決 定した。

### ○ふれあいサマーキャンプ

			3年度	2年度	元年度
参	かれる	首数合計	中止	中止	1 1 7
	ア	北海道中標津町	_	_	1 3
	イ	岩手県花巻市	中止	中止	6
	ウ	長野県富士見町	中止	中止	1 9
	エ	和歌山県古座川町	中止	中止	1 5
	オ	島根県益田市	中止	中止	1 0
	カ	宮城県涌谷町	<u> </u>	_	1 2
弓	率者	<b></b> 合計	中止	中止	3 8

#### ○交流自治体(古座川町)の青少年受入

	3年度	2年度	元年度
受入児童数	中止	中止	3

#### イ) キッズセミナー

認定NPO法人教育活動総合サポートセンターとの連携・協力事業として、小学校3年生から6年生を対象に、夏季休業中に体験活動等を通して新たな興味・関心を喚起しながら、 学習活動の充実を図ることを目的に実施している。

令和3年度については、市立小学校の夏季休業開始に合わせ4日間21講座を開催した。

期 間:令和3年7月19日(月)~7月22日(木)の4日間

内 容:社会科など21講座

対 象:生涯学習プラザまたは大山街道ふるさと館に通うことのできる市内在住の

小学校3年生から6年生

講 師:主に認定NPO法人教育活動総合サポートセンターに登録している教職経験者

	3年度	2年度	元年度
受講登録者数	3 1 6	1 6	277
延べ受講者数	6 6 1	2 9	8 1 3

#### ウ) 子ども陶芸教室

生涯学習プラザ陶芸室で陶芸を学ぶ市民(陶芸教室受講生)のボランティア活動を促進するため、学校の夏季休業期間に小学校5年生~中学校2年生を対象に実施している。

令和3年度については、新型コロナウイルス感染予防対策として定員を15名に制限して実施した。

	3年度	2年度	元年度
参加者数	1 5	中止	2 3

#### ③生涯学習プラザ施設提供事業

生涯学習プラザの施設(会議室、活動室、フィットネスルーム、多目的ルーム等)を年間にわたって広く学習機会の場として貸館提供している。

令和3年度については、新型コロナウイルスの感染拡大の影響による「緊急事態宣言の発出」「まん延防止等重点措置の適用」などの措置が図られたことにより、405件のキャンセルが発生したが、年間(344日)の利用件数合計は7,631件と、これまでの貸館統計実績の最高件数となった。

	3年	度	2年度	元年度
	件数	稼働率 (有料稼働率)	件数	件数
401大会議室	3 9 2	38.2% (8.0%)	270	4 2 2
303会議室	4 3 8	42.6% (27.5%)	3 1 3	3 9 6
301会議室	4 7 5	46.3% (10.0%)	298	472
202会議室	471	45.9% (36.4%)	3 3 5	3 3 9
201会議室	3 7 3	36.3% (15.8%)	290	4 1 3
101活動室	5 5 8	54.3% (50.8%)	3 9 7	4 1 9
402 フィットネスルーム	1,537	74.8% (52.3%)	1,002	1,384
302多目的ルーム	1,589	77.4% (75.5%)	1,183	1,542
203活動室	1,480	72.1% (61.3%)	1,080	1,418
B 1 実習室	3 1 8	31.0% (-)	2 1 4	3 5 3
合 計	7,631		5,382	7, 158

※各会議室、101 活動室、B1 実習室の利用件数は午前・午後・夜間を各1件として積算。 ※402 フィットネスルーム、302 多目的ルーム、203 活動室は2時間単位を1件として積算。

#### (成果・課題等)

- ・かわさき市民アカデミー協働事業については、オンライン講座が不安定になるという「かわさき市民アカデミー」からの相談を受け、Wi-Fiだけでなく有線でも接続できるようにし、安定化を図った。受講生募集のための広報の協力を行っているが、請け負ってもらえる業者の数が少ないことが課題である。
- ・川崎市青少年地域間交流事業については、4月の第1回実行委員会時点では、自然教室、修学旅行は感染予防対策を徹底して極力実施する方向だとの市内小中学校委員からの意見を考慮し、本事業も実施の方向で準備を進めていた。しかし、その後感染拡大の懸念から交流自治体より中止の連絡が相次ぎ、中止を決定するに至った。募集後の中止決定にもかかわらず、応募者からはコロナ禍において妥当な決定と理解された。次年度については、実行委員会において作成した「令和3年度『ふれあいサマーキャンプ』実施上のガイドライン」に沿って極力感染防止対策を図り、4コース(花巻市・富士見町・古座川町・益田市)での実施を予定して準備を進めている。
- ・キッズセミナーについては、市立小学校の夏季休業開始に合わせ週明けの月曜日から4日間で21講座を実施した。なお、子ども陶芸教室については、新型コロナウイルス感染予防対策を取り、計画通り実施した。
- ・プラザ施設提供事業については、新型コロナウイルス感染拡大の影響による「緊急事態 宣言の発出」「まん延防止等重点措置の適用」などの措置が図られたことにより、405件 のキャンセルが発生したが、利用件数は昨年度より2,249件増加の7,631件と、これまで の貸館統計実績で最高件数であった。これは市内外の、特に中原区のいくつかの施設が ワクチン接種会場になったことにより、新規の団体申込が120団体ほど増えており、その 団体が活動場所を生涯学習プラザに変更してご利用いただいた事がひとつの要因と考えている。

また、前年度10月からシニア向け無料開放として、101活動室・202会議室を、年間を通 して毎週火・金曜日の午前・午後に貸し出している影響も大きい。

### (2) 生涯学習に関する活動支援事業(定款第4条第1項第2号)

#### ①シニア活動支援事業

シニア世代を対象に、これまで培ってきた経験や知識及びかわさき市民アカデミー等で学んだ 学習成果を、活力ある地域社会づくりや学校支援に生かすことを目的に実施している。

#### ア) 生涯学習ボランティア養成・派遣

令和3年度の養成講座として令和3年度に限りICT活用ボランティア育成講座を市からの 委託事業として実施した。また保育ボランティアは既存ボランティアのスキルアップを目的と して実施した。派遣については、コロナ禍により全体として学校からの依頼は少なかった。

### (ボランティア養成講座)

		3年度	2年度	元年度
請	<b>李座修了者合計</b>	3 2	8	2 5
	小学校PC活用授業ボランティア	5	8	1 0
	ICT活用ボランティア	2 1	<del></del>	<u> </u>
	保育ボランティア	6	中止	1 5

#### (ボランティア派遣)

	3年度	2年度	元年度
派遣延べ人数合計	1 4 7	1 3 4	2,131
小学校PC活用授業ボランティア	6 6	107	1 4 3
特別支援教育ボランティア		(3)	1,572
保育ボランティア	中止	中止	3 3 9
環境学習ボランティア	6 4	2 4	6 1
陶芸ボランティア	1 7	中止	1 6

#### イ) 市民アカデミー地域協働講座

学習した知識・経験を活かし地域貢献をめざす目的で、認定NPO法人かわさき市民アカデミーと協働で大学等高等教育機関・地域団体・企業等と連携した講座、ボランティア活動につなげる講座等を開講している。

令和3年度については、新型コロナウイルス感染拡大の影響により後期の福祉講座 (傾聴ボランティア養成講座) は中止となったが、他講座についてはオンライン・オフライン併用により実施した。

		3年度	2年度	元年度		
参加延人数合計 259 124			4 5 3			
前期	講座数	5	5	5		
	参加延べ人数	1 4 9	中止	249		
	A 不登校・ひきこもりへ	への理解と支援 (	(短期)			
	B 気になる医療について	「考える(短期)				
	C 傾聴ボランティア養成	傾聴ボランティア養成講座(長期)				
	D 地域社会に貢献してい	<b>い</b> る川崎の会社と	人々 その21	(長期)		
	E Underコロナーいかに	自分らしく生きる	るか(短期)			
後期	講座数	4	6	5		
	参加延べ人数	1 1 0	1 2 4	204		
	A 「孫育て」応援講座	(短期)				
	B 最新医学・医療の現場	B 最新医学・医療の現状と展望-さらなる健康増進を目指して(短期)				
	C 傾聴ボランティア養成	傾聴ボランティア養成講座(長期)※中止				
	D 地域社会に貢献してい	地域社会に貢献している川崎の会社と人々 その22 (長期)				
	E 高齢者の自立支援はと	ごうあるべきか(	(短期)			

※長期は10回、短期は5回の講座

#### ウ)シニア活動講演会

シニア世代が地域でいきいきと活動し生活するための課題について考える機会とすべく、 中原市民館との共同主催事業として講演会を開催している。

令和3年度については、募集人数を会場定員の半数で実施した。

開催日:令和3年9月28日(火)

テーマ:「登山と人生」 講 師:林 聰 氏

	3年度	2年度	元年度
参加者数	6 6	1 0 4	1 1 7

#### ②その他支援事業

#### ア) ランチタイムロビーコンサート

市民の音楽活動への支援と鑑賞の機会として、市内を中心とした音楽活動に取り組むグループ等を対象に、生涯学習プラザ1階ロビーを演奏会場として定期的に提供している。

令和3年度については、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策として、マスクの着用、手指の消毒、検温への協力を依頼するとともに、飛沫防止ビニールシートの設置、状況に応じて延期・中止するなど感染防止対策をしながら実施した。

	3年度	2年度	元年度
開催数	9	5	1 0
延べ来場者数	3 6 0	2 1 5	6 2 5

#### イ) ミミケロ子育ておしゃべり広場(旧:なかはらママカフェ in 生涯学習プラザ)

中原区役所との共同主催事業として、生涯学習プラザ1階活動室及びロビーを子育て中の 市民が気軽に立ち寄り交流できる場として提供し、区の子育て施策推進に協力している。

令和3年度については、新型コロナウイルスの感染拡大の状況を踏まえて、対面またはオンラインにより開催し、当初予定した回数を実施できた。

	3年度	2年度	元年度
開催数	9	5	8
延べ参加者数	1 2 2	1 3 3	284

#### (成果・課題等)

- ・生涯学習ボランティア養成については、保育ボランティアで現ボランティアを対象にスキルアップを目的とした講座を実施した。また、従来の養成講座に加え、令和3年度は市の施策と連携した「ICT活用ボランティア育成講座」を実施し、即座に応募定員に達するなど高い関心を得た。
  - ボランティア派遣については、PCボランティアがコロナ禍の影響を受け学校からの依頼が大幅に減少したが、環境学習ボランティアについては令和元年度程度まで回復した。 保育ボランティアについてはコロナ禍により派遣対象講座がなかった。
- ・市民アカデミー地域協働講座については、後期のB健康講座「最新医学・医療の現状と展望」をオンライン講座で実施した。次年度も引き続き、オンライン講座実施のノウハウを活かした内容・企画の検討を進める。
- ・シニア活動講演会については、会場定員の約半数(80名)の募集定員で実施した。登山の 魅力とともに充実した人生を送っている講師の姿勢に、受講者からは目標や生きがいを 持って人生を送ることが大切であるとの感想が多く寄せられた。
- ・ランチタイムロビーコンサートについては、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策として、マスクの着用、手指の消毒、検温への協力を依頼するとともに、飛沫防止ビニールシートの設置、鑑賞人数の制限、入り口での検温、状況に応じて延期・中止するなど感染防止対策をしながら9回実施した。次年度も、鑑賞を希望する市民の要望に応えるためにも、感染防止の対応・工夫を行いながら開催していきたい。
- ・ミミケロ子育ておしゃべり広場については、中原区役所と連携を図りながら、新型コロナウイルスの感染拡大状況に応じて、対面またはオンライン開催により実施し、計画通りの回数を実施できた。

#### (3) 生涯学習に関する情報収集、情報提供及び調査研究事業(定款第4条第1項第3号)

#### ①生涯学習情報の収集および掲載並びに学習相談

市民に幅広く情報の提供を行うため、生涯学習に関わる施設・諸事業や人材・団体等の情報収集を行い、当財団ホームページ「かわさきの生涯学習情報」に掲載している。これらをもとに市民からの生涯学習に関する相談にも対応している。

令和3年度については、新型コロナウイルス感染拡大の影響はあったが、「講座・イベント情報」の情報収集については各団体が工夫して講座・イベント等を実施したため、前年度を大きく上回ることができた。

また、「講座・イベント情報」の掲載については、当財団ホームページへの掲載以外に、情報元の団体が希望する場合には、神奈川県情報システム「プラネットかながわ」に情報を提供している。

「指導者・人材情報」および「団体・グループ情報」は、当財団ホームページや、市内各施設に配架しているパンフレット等により周知され、登録者数が増加した。

	3年度	2年度	元年度
講座・イベント情報掲載数	2,161	1,623	2,432
指導者·人材情報掲載数	273	2 5 1	2 2 5
団体・グループ情報掲載数	275	2 5 1	2 3 0
生涯学習関係相談件数	7 7	4 4	6 2
「プラネットかながわ」情報提供数	5 2 6	3 8 9	1,107

#### ②生涯学習情報誌による情報提供

生涯学習情報誌「Stage Up(ステージアップ)」により市民や団体・グループの活動、財団や市民アカデミー主催の講座やイベント、生涯学習関連施設等を紹介し、生涯学習に関する周知と啓発を図った。

	3年度	2年度	元年度
発行部数 (A4判 8ページ)	1回5,000部	1回5,000部	1回9,500部
発行回数	年4回(季刊発行)	年4回(季刊発行)	年6回(偶数月)
配布先数 生涯学習関連施設及び 金融機関などの民間施設	7 4 0	7 5 0	7 4 0

#### ③ICT活用による情報提供

生涯学習のきっかけや学びの場を探したり、自身の持つ知識や技術を地域に活かしたりするといった様々なニーズに応じられるよう、財団ホームページに「講座・イベント情報」「生涯学習関連施設情報」などの生涯学習情報を掲載している。また、メールマガジンを活用し、タイムリーな情報を毎月定期的に発信している。

令和3年度については、新型コロナウイルス感染症の拡大防止措置により、講座・イベントの開催には影響があったものの、各地区・団体のイベント情報を掘り起こし、ホームページ上で積極的に発信した。また、信頼性向上や申込者の個人情報保護のために、財団ホームページの通信暗号化(SSL 化)を行った。そのような影響もあり、セッション数やバナー広告の増加につながった。

#### ア) ホームページの活用

	3年度	2年度	元年度
更新回数	1,293	1,668	1,178
セッション数	215,584	167,089	202,327

#### イ)メールマガジンの登録・配信

	3年度	2年度	元年度
配信回数	1 2	1 2	1 2
登録者数	274	2 5 9	2 4 1

#### ④その他の情報提供

#### ア) かわさき FMによる情報提供

毎月第1木曜日を基本にかわさきFMに出演し、財団や指定管理施設、市民アカデミー等の最新情報を市民に提供している。

	3年度	2年度	元年度
出演回数	1 2	9	1 1

#### イ) ごえん楽市

公益財団法人かわさき市民活動センターが主催する「ごえん楽市」で財団の活動や生涯学習に関する情報を市民や活動団体等に提供している。

令和3年度については、コロナ禍でも実施できる催しとして1か月間、パネル展示・YouTube 動画の配信・オンライン交流会という形で2年ぶりに開催された。当財団もパネル展示に参加した。

#### ウ) 市民活動メッセージボード

公益財団法人かわさき市民活動センター内のフリースペース場に、毎月1か月間パネル 掲示ができる広報支援サービスが始まった。

当財団も応募し、令和4年1月4日~1月31日までの期間、パネル掲示で財団の紹介 や講座募集のチラシなどを掲示し、広報に活用した。

### エ) 市民活動ポータルサイト

公益財団法人かわさき市民活動センターが運営している「かわさき市民活動ポータルサイト」に登録し、財団の情報を公開した。財団ホームページにリンクしており、広報活動の一環として今後もつなげていく。

#### オ) 地域情報誌等のメディアの活用

他団体のホームページや情報誌、地域情報誌等に情報を提供して事業の周知を図っている。 令和3年度は、キラリ文化教室(色えんぴつ画入門など)やスポーツ教室(脳トレ&筋トレ教室)、陶芸教室といった事業にケーブルテレビ「イッツコム」の取材が入った。

#### ⑤生涯学習情報に関する調査・研究事業

生涯学習に関する調査研究のため、毎月1回(8月を除く)広報推進会議を開催し、収集した情報や情報収集の方法について分析している。そのほか、情報誌(Stage Up)の編集会議なども行い、生涯学習情報を広く市民の皆様に丁寧かつ迅速に提供できるよう検討を続けた。

#### (広報推進会議)

	3年度	2年度	元年度
回数	1 1	1 2	1 1

#### (ウェブアクセシビリティの対応)

誰もが利用しやすいホームページをめざし、最新の基準である JIS X8341-3:2016「高齢者・障害者等配慮設計指針ー情報通信における機器、ソフトウェア及びサービス-第3部:ウェブコンテンツ」の適合レベル AA に準拠することができた。

#### (成果・課題等)

- ・生涯学習情報誌「Stage Up(ステージアップ)」は、季刊の情報誌として年4回各5,000 部を発行した。内容もイベント情報の紹介だけでなく人や地域の活動を読み物として楽しんでいただけるように紙面の充実を図った。また、広報活動の効果から、各号に広告掲載依頼があった。
- ・ホームページの活用については、新型コロナウイルス感染拡大防止措置により、講座・イベントの開催に影響が出たものの、各地区・団体のイベント情報を掘り起こし、ホームページ上で積極的に発信した。また、信頼性向上や申込者の個人情報保護のために、財団ホームページの通信暗号化(SSL化)を行った。そのような影響もあり、セッション数やバナー広告の増加につながった。
- ・かわさき F M の放送については、前年度同様にスタジオ内の人数制限が実施されたこともあり、担当者一人で出演し、文化教室・スポーツ教室・陶芸教室・アカデミー講座・大山街道ふるさと館のイベントなど、各種事業内容を丁寧に紹介することで効果的な広報につながった。
- ・お出かけ健康アプリ「楽天シニア」に加入し、プラザ受付にタブレット端末を設置した ことで、楽天シニア会員がチェックポイントとして、生涯学習プラザに来館するように なった。当プラザを知っていただく機会として、タブレット周辺にチラシやパンフレッ トを設置するなど、来館者の興味を引く広報を考えたい。

# 2 生涯学習関連施設管理運営事業(公2)

#### (1) 指定管理2施設の管理・運営(定款第4条第1項第4号)

川崎市の指定管理施設をNPO法人等と共同運営事業体を構成して、適切な施設運営により生涯学習の裾野を拡げている。

# **<大山街道ふるさと館>**指定管理期間:平成31年4月1日~令和6年3月31日

令和3年度は第4期指定管理期間の3年目。認定NPO法人教育活動総合サポートセンターとの共同運営事業体で管理・運営を行った。

二子・溝口は江戸期、東海道の脇往還(大山街道)の宿場町として大いに賑わった古い歴史をもっている。ふるさと館は、こうした大山街道に関わる地域の歴史、民俗に関する資料やゆかりの文化人の作品展示を行うとともに、大山街道にまつわる文化講演会や講座を開催し、高津区民はもとより川崎市民の子供から高齢者までを対象に、地域の生活・文化などの理解と地域への愛着心を高めることに努めている。これまでの講座等を継承・発展させ、新しい事業等を展開するとともに、施設面での改善等も進めている。

令和3年度は、新型コロナウイルスの影響が続く中、市の方針に基づき、開館時間について 4月1日~4月19日は21時まで、4月20日~9月30日は20時まで、10月1日~ 10月24日は21時までに短縮した。なお、緊急事態宣言期間の8月2日~9月30日に ついては、貸室利用について定員を1/2程度とした。

#### ア) 施設利用状況

※4/11~5/31 臨時休館

	3年度	2年度**	元年度
貸館利用者数	29,768	21,615	32,311
貸館利用件数	2,044	1,464	2,038
総利用者数	59,668	47,632	69,222

#### イ)展示室入場者数

※4/11~5/31 臨時休館

	3年度	2年度**	元年度
延人数	8,035	6,401	9,142
開室日数	3 4 1	290	3 4 2

#### ウ) 事業実施状況

◆博物館事業	3年度	2年度	元年度		
常設展入場者数					
大山街道-二子・溝口宿- ~ふるさとの歴史・民俗・生活展~	1,719	2,173	4,127		
企画展入場者数					
第1回 6月11日~6月13日 「ふれあいクラブ高津 趣味の作品展」 ~高津区老人クラブ連合会作品展示~	中止	中止	873		
第2回 6月18日~9月26日 「絵図・絵葉書・雑誌にみる高津」	2,077	1,932	2,057		

	第3回 10月1日~11月28日 「給水開始100年-近代川崎を切り拓いた水 道-」(市民ミュージアム、市上下水道局共催)	2,207	_	_
	第4回 12月4日〜2月23日 「二子・溝口と多摩川-生活・産業・治水-」	1,673	1,976	1,298
	第5回 2月26日~3月3日 「地域が創出するカルチャー展」 ~趣味が創り出す美と感動の世界~	3 5 9	3 2 0	787
1	è画展記念講演会			
	第2回企画展 記念講演会 7月10日 「行楽地としての多摩川」	3 4	3 7	4 8
	第4回企画展 記念講演会 1月22日 「水害伝承からみる多摩川」	3 1	3 3	3 4

## ミニ企画展 (スロープ展示)

#### 大山街道宿場めぐり展

①「二子·溝口」4月1日~30日 ②「荏田·長津田」9月1日~10月31日 ③「下鶴間」3月1日~31日

#### 切り絵展(青木幸夫氏)

- ①「心に残ったものたち」5月1日~6月30日
- ②「心に残った花たち~散歩道で~」11月1日~12月27日

#### ミニ市民ギャラリー

- ①「十人十色 己の世界(美保じぞう己書道場)」7月1日~31日、「高津の星空(田中艸太郎氏)」8月1日~31日
- ②「高津区を走る田園都市線の日常(田中熈人氏ほか)」1月5日~1月22日、「高津の星空2(田中艸太郎氏)」1月23日~2月15日、「高津パステル作品展(高津パステル)」2月16日~2月28日

「高津のまちアーカイブ展」2月26日~3月3日

オリジナルDVD放映「大山街道ゆかりの人々~二子・溝口~」等

収蔵品(古文書等)の収集、保存・管理、活用

大山街道なんでも相談(レファレンス対応、展示案内、資料提供等)

•	歷史文化探究事業	3年度	2年度	元年度		
街	街道学習講座「なるほど!歩いて楽しい大山街道」					
	春季 ①4月23日 ②6月25日	延べ31 (10)	中止	延べ70 (22)		
	秋季 ①10月2日 ②10月16日 ③11月13日	中止	延べ69 (19)	延べ64 (17)		
Š	るさとまち歩き講座					
	第1回 12月4日 新編武蔵風土記稿でたどる「下作延」	2 5	次年度へ延期	2 4		
	第2回 3月5日 水の歴史をしのぶ道-久地方面を歩く-	次年度へ延期	_	2 6		
Š	るさと探究講座					
	第1回 11月3日「県央地域の大山街道」	3 6	3 7	4 6		
	第2回 11月28日「溝口村の水騒動」	3 4	3 8	4 8		
	第3回 12月18日 「幕末期、大山街道沿いの歌人たち」	2 9	3 8	6 1		

子ども大山街道探検クラブ	延べ174 (24)	延べ5 9 (13)	延べ166 (18)		
活動内容:溝口神社・二子神社見学、二ヶ領用水清掃、高津区役所訪問など開催(年11回) ※ふるさとおはなし会と子ども探検クラブ作品展示会(高津図書館)は中止					
ふるさと子ども出前授業	3 7 9	3 3 5	1,110		
東高津小(7/12)、坂戸小(-)、久地小(-)、久本小(-)、高津小(3/8)					
中学生のための郷土理解講座 「探ろう!大山街道の歴史」8月2日	2	課題学習支援			
夏休みキッズウィーク	2 2 4	1 2	3 4 4		
自由研究等の課題学習支援 7月31日~9月1	6 日				
キッズセミナー in ふるさと館	延べ24 (6)	延べ12 (4)	延べ44 (11)		
「社会科ふしぎ発見」久地円筒分水の模型を作ろう 7月20日・21日・22日					

◆地域活性化事業	3年度	2年度	元年度
秋のふるさと館まつり(9月)	-		
「出張・高津さんの市」「館内スタンプラリー」 「落語」「昔あそび」「大山街道納太刀体験」等	中止	中止	来館者数 5 0 3
冬のふるさと館まつり (2月)			
「ノクチラボによる出店」「ダンス」「落語」 「こども縁日」「スタンプラリー」「昔あそび」 「第4回企画展・アーカイブ展」等	中止	中止	来館者数 3,980
高津区民祭(7月)への参加・協力	<u> </u>		
本部会場として施設提供(区民祭中止) 第2回	回企画展の実施		
まちのマイスター体験講座			
第1回「漢方を活用しよう」	中止	2 0	(写真) 1 6
第2回「日本酒の話あれこれ」	中止	中止	2 7
第3回「世界の珈琲のみくらべ」	中止	次年度へ延期	次年度へ延期
ぶらり散歩			
二子の散策と「老舗料亭やよい」訪問 11月13日	2 2	2 2	2 4
みちまちラウンジ事業(談話室開放、書棚	整備、印刷機設	置など)	
地域連携・学習支援事業(校外学習受入、	講師派遣、ベルマ	マーク収集、廃油[	回収協力など)
大山街道地域コーディネーターとの連携			
地域コーディネーター連絡会議など 7回			
大山街道ふるさと館サポーターズクラブと	の連携		
サポーターズクラブ役員会、総会など 役員会	1回・総会1回(それ	ぞれ書面会議)	
寄席・落語膝栗毛 in 大山街道ふるさと館	1		
第1回寄席 落語膝栗毛 4月10日	3 7	中止	8 0
第2回寄席 落語膝栗毛 8月22日	4 4	3 4	8 5
第3回寄席 落語膝栗毛 12月18日	4 5	4 3	7 7

高津第一社協との連携					
ふるさと館食堂(福寿草の会会食会)後援 実施なし 実施なし 年5回					
川崎ウォーキング協会との連携					
ウォーキングステーション       1,807       1,468       1,756					
市外地域との連携・交流(世田谷区、伊勢原市など)					

◆自主事業	3年度	2年度	元年度
大山街道関連物品等の販売			
大山街道ガイドブック「訪ねて楽しい 大山街道」の販売及び委託販売	131部	140部	163部
その他冊子販売、書籍・物品(手ぬぐい)の受託販売			

#### (成果・課題等)

- ・コロナ禍で、6ヶ月以上時短開館(30分~1時間半短縮)を余儀なくされる中、感染拡大防止の対策をとりつつ、可能な限り各事業を実施した。
- ・貸館については、好調に推移し、当館として過去最多であった一昨年の2,507,640円を 大きく超える2,784,400円の貸館料収入を記録した。
- ・多くの利用者が見込まれる「ふるさと館まつり」や、食体験がテーマとなる「まちのマイスター体験講座」などの実施については、コロナ禍により見送らざるを得なかったが、ふるさと探究講座や企画展記念講演会等の各種事業は、定員を絞るといった対策をとって実施し、多くの講座でほぼ定員を満たし充実した内容で好評であった。
- ・各企画展いずれも話題性のある展示で、新聞等に掲載されるなど注目を集めた。 第3回企画展は、川崎の水道100周年を記念して川崎市市民ミュージアム主催、市上 下水道局と大山街道ふるさと館共催により開催し、2,200名を超える来場者を集めた。
- ・公募によるイベントホールのギャラリー利用では、8月に「目で歩く地形図の旅」が開催され、新聞・タウンニュース等に掲載され、注目を集めた。
- ・自主事業で販売している書籍等の通信販売、貸室紹介・施設紹介・企画展紹介の動画を当館ホームページおよび YouTube に掲載するなどの取り組みを行い、コロナ禍ではあるが、利用者サービスの向上と館の広報に努めた。
- ・令和4年度の開館30周年に向け、スタッフユニフォーム・記念ポストカード・記念クリアファイルの作成、各記念事業の具体的検討や調査等の準備を進めた。
- ・自動ドア交換工事(市費)、1階トイレ換気扇交換工事(市費)、小便器センサー交換工事など、快適で安全な施設・設備の充実を図ることができた。
- ・コロナ禍で手探り状態での運営とならざるを得なかったが、この状況はしばらく続くことが想定されるため、次年度は年間を通した計画的な運営と早めの広報により、更なる利用の促進に努めたい。

# **<子ども夢パーク>**指定管理期間:令和3年4月1日~令和8年3月31日

令和3年度は第4期指定管理期間の1年目。認定NPO法人フリースペースたまりばとの共同 運営事業体で管理・運営を行った。

令和3年度は、コロナ禍においても「子どもの居場所」でありつづけるために、昨年からの 来場者数の傾向などを参考に、また子どもたちと話し合いながら、工夫を重ね対応した。

## ア) 施設利用状況

	3年度	2年度	元年度
施設利用者数	60,674	53,717	88,963
団体利用件数	971	5 8 8	7 3 1
スタジオ利用者数	1,359	1,049	2,680

### イ) 事業実施状況

◆イベント事業	3年度	2年度	元年度
GWスペシャルあそぼうウイーク	中止	中止	1,681 (5日間)
あそぼうパン	中止	中止	1 5 0
夢パまつり2021 (7月)	中止	中止	1, 284
夢パ誕生会(7月23日)	4 1 9	4 8	_
KUJIROCK 2021			
SUMMER	中止	中止	6 4
WINTER	中止	中止	5 0
SPRING	中止	中止	中止
ゆるROCK (12月26日)	2 5	中止	3 0
こどもゆめ横丁2021(11月7日)	1,268	1,368	1,833
クリスマスイベント (12月24日)	193	1 4 0	1 0 0
初夢!新春イベント (1月9日) ~どんど焼き・書初め・昔あそび~	4 6 4	3 1 4	975

◆子どもの遊び・活動に関わる事業	3年度	2年度	元年度
きれいにし隊	5 7	4 0	168
親子でもっとあそぼう会	1 4 5	2 4 1	2 3 7
おはなしおはなしパーク	1 6 9	171	2 1 5
畑の日	3 4	3 3	7 9
ベーゴマの日(第4土曜日)	7 6	9 8	2 9
スタジオ講習	7 0	4 0	1 5 5
スタジオ会「サタデーナイトスタジオ」	8 9	1 4	3 8
おさがりバザール	3,714	1,902	2,916
「ふるさと」を歌おう	1 2 6	1 1 8	2 1 4
メンテナンスの日	3 0	4 0	2 4

ゆるりであそぼう、話そう会	1 0 3	8 8	6 1
金曜あそぼう会	172	3 1 9	

◆連携協働事業(子ども・市民・地域・行政等)	3年度	2年度	元年度
川崎市子ども会議	3 5 7	279	172
主催:支援委員会			
夢パークをつくりつづける会	1 3 9	1 0 1	1 1 2
所長講演会(11月23日)	4 7	3 8	2 7
大掃除大作戦「清走中」(3月26日)	5 5	2 0	9
あそび場交流会	実施なし	実施なし	2 1
主催:ちいくれん			
ちいくれん「オープンデー」(6月16日)	1 9	実施なし	2 6
主催:オレンジリボンたすきリレー実行委員会			
オレンジリボンたすきリレー ※実施なし			
主催:ゆるすぎプロジェクト			
プレ・ワークショップ (3月13日)	9		_
子どもの権利フォーラム			
子どもの権利フォーラム実行委員会(17回)延べ	361人		
子どもの権利条約フォーラム2021 in かわさき (	11月7日)夢パー。	ク会場74人	
かわさき子どもの権利の日事業			
子どもの権利に関する横断幕づくり(11月15日・18	8・20日)		
かわさき子どもの権利の日のつどい(会議へのリ	モート参加)		
高津区子ども子育てフェスタ(11月6日)への参加	『(チラシ・パン	フレット配架、	パネル展示)

◆自主事業	3年度	2年度	元年度
実習生等の受け入れ	なし	2件11人	5件20人
子どもの遊びに関わる大人の養成基礎講座	中止	中止	104人
出張プレーパーク(スタッフ派遣)	4件8人	5件6人	1件1人

#### (成果・課題等)

・コロナ禍でも開所し続けたことによって、夢パークの理念やイベントで大事にしていることである、子どもが「やりたい」と思ったことにチャレンジできるようにするといった子ども参画について、確認し直すことができた。多くの施設がコロナ禍で利用制限が増える中、夢パークでは対策を取りながら子どもの第3の居場所となることができた。

夏場は、利用者の増加が見込まれたので、密を避けるために大型の固定遊具の増設を行い、 利用分散を図るなどの対策も行なった。

- ・「子どもの権利条約フォーラム 2021 in かわさき」に積極的に参画し、川崎市子どもの権利条 例を基に作られた子ども夢パークの取り組みを日本全国の人々に知っていただく機会となった。
- ・毎年 11 月に開催する「こどもゆめ横丁」の開催に向けては、こどもゆめ横丁実行委員会 (YTK)が夏前より活動を始め、昨年に引き続き子どもたち自身がコロナ対策を検討し、開催することができた。
- ・中高生と共にスタジオ会「サタデーナイトスタジオ(SNS)」を重ね、コロナ禍でのロックフェスティバル開催に向けた検討や設営方法の実験などを行い子ども参画の推進を図った。また、コロナ禍が続く中で、スタジオ利用者の OB によりロックフェスティバルを知らない世代に、その理念や面白さを伝えることで世代間交流の場ともなった。
- ・社会でオンライン化が進む中、"フリースペースえん"での調べ学習やオンラインをつないでの講座などを企画・参加したが、夢パークのインターネットや Wi-Fi 環境が、それらに対応するには不十分であり早急な解決が課題となっている。

#### (2) 指定管理者応募申請に向けての取組(定款第4条第1項第4号)

小黒恵子童謡記念館の貸付事業の現地説明会に参加し、職員配置や事業計画などを吟味し検討したが、採算が合わないとの判断により応募を見送った。

「川崎市立労働会館及び川崎市教育文化会館再編整備並びに新しい宮前市民館・図書館移転・整備に伴う事業・サービスの検討に関するサウンディング型市場調査」に参加するなど、川崎市の生涯学習・文化施設の指定管理者制度の導入に対応すべく、関係機関と情報交換するなど様々な検討を行った。

# 3 生涯学習活動及び情報に関する運営管理受託事業 (公3)

生涯学習に関する活動及び生涯学習に関する情報の提供を行うことで、川崎市における豊かな生涯学習社会の実現を図ることを目的とした事業を受託している。

# (1) 青少年育成事業(定款第4条第1項第5号)

### ①地域の寺子屋事業

ア) 寺子屋先生養成講座の受託 (川崎市教育委員会事務局生涯学習部生涯学習推進課)

	3年度		2年度	元年度	
受講者	合計	198	9 1	1 2 9	
開	催	9期(全34回)	7期(全26回)	8期(全32回)	
延べ参	加人数	5 9 7	2 5 8	4 6 1	

### 2年度 実施状況

2 平皮	<b>天旭</b> 仏仇				
期	期間	回数	会 場	受講者数	延べ 参加人数
1期	令和3年 4月21日(水) ~ 5月19日(水)	4	生涯学習プラザ	18	57
2期	令和3年 5月26日(水) ~ 6月16日(水)	4	教育文化会館	11	36
3期	令和3年 6月23日(水) ~ 7月14日(水)	4	高津市民館	30	101
4期	令和3年 9月1日(水) ~ 9月22日(水)	3	福祉パルあさお	15	40
5期	令和3年9月29日(水) ~10月20日(水)	4	中原市民館	17	47
6期	令和3年10月22日(金) ~11月12日(金)	4	多摩市民館	20	62
7期	令和3年11月17日(水) ~12月8日(水)	4	生涯学習プラザ	29	101
8期	令和4年1月12日(水) ~2月2日(水)	4	幸市民館日吉分館	17	64
9期	令和4年2月10日(木) ~3月3日(木)	3	宮前市民館	41	89

※4期・9期については、新型コロナウイルス感染拡大により見学は中止

#### イ) 地域の寺子屋開設及び準備等の支援

令和3年度は、地域の寺子屋開設及び準備・運営等の相談が数件あったので、市教育委員 会の担当へつないだ。

#### (2) 生涯学習情報提供事業(定款第4条第1項第5号)

①生涯学習情報収集・提供事業業務の受託 (川崎市教育委員会事務局生涯学習部生涯学習推進課) 市内を中心とした「講座・イベント情報」「指導者・人材情報」「団体・グループ情報」の 収集・整理・入力・提供および、生涯学習情報に関する相談受付業務を、川崎市教育委員会 事務局生涯学習推進課より受託している。

実績数については p.9 を参照

- (3) 社会参加共生推進学習事業(定款第4条第1項第5号)
- ①社会人学級業務の受託 (川崎市教育委員会事務局生涯学習部生涯学習推進課)

様々な事情により十分に学習できなかった人や、もう一度学び直したいと考えている人が、地域社会の中で共に学び合い、より主体的に生きられるよう、中学校課程の学修領域で、国語、数学等、日常生活を送るために不可欠な基礎的知識と教養を学ぶ社会人学級を実施している。

令和3年度は、計画どおりの日程で開催したが、夜間開催のため、緊急事態宣言発出及びまん延防止等重点措置期間中は生涯学習プラザの利用時間短縮に伴い、授業終了を30分繰り上げて対応した。

教 科:国語、数学

開設期間:令和3年5月14日(金)~令和4年3月8日(火)※8月は休講

国語 每週火曜日30回 数学 每週金曜日30回

		3年度	2年度	元年度	
受	講者数	5 8	4 0	4 3	
	国語	2 7	2 1	2 6	
	数学	3 1	1 9	1 7	
延	べ参加者数	9 2 9	484	4 0 4	
	国語	5 0 6	2 5 1	2 4 7	
	数学	423	2 3 3	157	

#### (4) 地域学校協働事業(定款第4条第1項第5号)

①学校支援センター業務の受託 (川崎市教育委員会事務局生涯学習部生涯学習推進課)

市内の各学校がより幅広く、多様な教育活動を展開できるよう、学校のニーズに合わせて地域人材をコーディネートするための学校支援センター業務を実施している。

生涯学習プラザに常駐する本部支援員が、学校からの電話相談に対応し、ボランティアの学校への訪問サポートを地域ボランティア支援員が担っている。また、学校支援ボランティア説明会を開催しボランティア登録者を拡充した。

令和3年度も、令和2年度と同様にコロナ禍の影響によりボランティア活動のニーズがなく、学校からの相談は少ないまま推移したが、学校への周知を進めるため、支部校長会での説明や全市立学校へのアンケートを実施した。

	3年度	2年度	元年度
学校からの相談対応件数	2 8	2 7	_

・学校支援ボランティア説明会 全3回

	3年度	2年度	元年度
延べ参加者数	2 3	4 5	_

#### (成果・課題等)

- ・寺子屋先生養成講座については、市民館以外も会場にして市内全区で実施した。4期、 9期の見学中止については、講師を務めていただいた寺子屋コーディネーターの講話で 補った。次年度も、市と連携しながら「地域の寺子屋事業」の運営を担う人材の確保に つなげられるよう実施していきたい。
- ・生涯学習情報収集・提供事業については、市民の学習機会の拡大につながるよう幅広い学習情報の提供を行うため、市民館、図書館、博物館等の生涯学習関連施設、市内を中心とする関係団体、大学、民間教育機関などから情報を収集した。新型コロナウイルス感染拡大の影響により講座・イベント等の開催が減少したものの財団ホームページ「講座・イベント情報」に学習情報を2,161件掲載した。
- ・「指導者・人材情報」「団体・グループ情報」については、平成29年度登録の29件 について再登録のお知らせを郵送とメールで行い手続きを進めた。
- ・社会人学級業務については、国語、数学とも前年度を上回る受講者があり、居住区も市内全 区からの参加となっている。
- ・学校支援センター業務については、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、学校からの相談件数は昨年度と同程度となった。学校からの相談を増やすための取組として各区の支部校長会に出向いて制度について説明するとともに、12月には市内市立学校全校に対し学校支援センターのニーズ等について市の協力によりアンケートを実施した。このアンケートに基づく個別聞き取りも併せて行い、その結果を今後の利用促進につなげていきたい。ボランティア登録数は、説明会の実施等により令和3年度は新たな登録が33件あり、登録総数は158件となった。

# Ⅱ 収益事業

# 1 生涯学習に関する多彩な体験講座事業(収1)

令和3年度については、募集人数を会場定員に応じて制限するなど新型コロナウイルス感染防止対策を講じながら計画どおり開催した。

## (1) スポーツ教室(定款第4条第1項第5号)

市民が体力や健康状況に合わせたトレーニングやエクササイズ等に気軽に参加することで、健康な身体づくりと受講生同士の交流をめざし「健康・体力づくりスポーツ教室」を実施している。

	3年度	2年度	元年度
教 室 数	5 4	3 6	5 3
受講者合計	1, 417	8 4 2	1, 672
延べ参加人数	12, 399	6, 885	13,608

### 実施状況

	3年度		芰	2年度				元年度		
教室名	教室数	受講者数	延べ人数	教室数	受講者数	延べ人数	教室数	受講者数	延べ人数	
ヨーガ(A)(B)	6	162	1,539	4	98	760	6	236	1,955	
気功太極拳(火·水曜日)	6	197	1,861	4	98	943	6	170	1,524	
ストレッチ健康体操	3	88	785	2	45	318	3	84	724	
たのしいフラダンス	3	67	654	2	39	364	3	73	732	
体幹 UP ストレッチ体操	3	120	1,157	2	40	357	3	100	880	
エアロビクス	3	94	858	2	53	458	3	129	1,006	
ピラティス、ピラティス(A)	3	75	613	2	55	406	3	106	880	
ベビーリトミック(親子)	3	57	331	2	28	218	3	79	555	
ZUMBA	3	113	1,104	2	72	564	3	138	1,121	
Z UMB A 2020	3	55	406	1	17	130	_	_	—	
骨盤エクササイス、ピラティス(B)	3	62	546	2	48	344	3	99	814	
からだを使って英語で遊ぼう	-				_		3	71	399	
こども体操	3	48	271	2	29	249	_			
筋力アップトレーニング	-	_	_	2	69	526	3	135	1,180	
幼児リトミック(親子)	3	56	358	2	37	302	3	66	449	
ストレッチ&ヨガ	3	107	923	2	64	481	3	93	642	
ストレッチ&バレエ	_	_		1	15	133	3	70	549	
おとなバレエ	3	71	622	2	35	332	2	23	198	
ボクサ de エクサ	3	45	371	-	_	_	_	_		

※ベビーリトミック・幼児リトミックは親子一組でカウント

# (2) 文化教室(定款第4条第1項第5号)

市民が手軽に趣味や生活技術等を学ぶことや受講生同士の交流をめざし、「キラリ文化教室」として実施している。

	3年度	2年度	元年度	
受講者合計	3 2 0	200	4 0 5	
延べ参加人数	1,064	6 8 5	1,377	

実施状況 ※実施回数は、春期・秋期は各教室とも5回を基本とし、冬期は1回から5回とした。 春期 5月~7月

<b></b>	3 年	F度	2年度		元年度	
教室名	受講者数	延べ人数	受講者数	延べ人数	受講者数	延べ人数
楽らく歌の教室		_	中止	—	39	145
俳句入門	23	61				_
写真教室		_	中止	—	20	89
メテ゛ィカルハーフ゛&アロマテラヒ゜ー	16	75	中止		24	113
子育てに役立つ色彩心理	11	20		_		_
色えんぴつ画入門	16	75	中止		20	94
ワインを気軽に楽しむ		_			24	101
ミニブリッジ		—		—	13	49
ステップアップ!色えんぴつ画	17	72	中止	_		_
ビールの世界へようこそ	13	38	中止	-		

# 秋期 10月~12月

教室名	3 年	F度	2 年	<b>F</b> 度	元年度	
教皇名 	受講者数	延べ人数	受講者数	延べ人数	受講者数	延べ人数
楽らく歌の教室		—	_	—	32	133
切り絵教室	16	76	9	41	13	56
写真教室		_	10	48	17	80
メテ゛ィカルハーフ゛&アロマテラヒ゜ー	16	73	15	73	24	113
ワインを気軽に楽しむ		—			24	116
色えんぴつ画入門	16	69	16	72	18	96
季節のフラワーデザイン		_		_	13	23
チーズを気軽に楽しむ	16	76	16	74		_
金継ぎ入門			24	70		
ステップアップ!色えんぴつ画	21	94	18	83		_
楽しい味噌作り	16	16	_		_	—
俳句入門	17	48	_	_	_	_

冬期 2月~3月

₩ <i>⇔ \</i> a	3 年	<b>F</b> 度	2年度		元年度	
教室名	受講者数	延べ人数	受講者数	延べ人数	受講者数	延べ人数
楽らく歌の教室(5回)		—		—	33	25
色えんぴつ画入門(3回)	16	45	16	48	16	23
写真教室(3回)				—	13	35
メテ゛ィカルハーフ゛&アロマテラヒ゜ー(3回)	12	35	13	39		
俳句入門(3回)	20	60				
片付け術(2回)	30	56		—		—
楽しい味噌作り(1回)		—	12	12	26	25
コーヒーを楽しむ(2回)			中止		16	31
ステップアップ!色えんぴつ画(3回)	19	50	23	69	20	30
フォトレッスン(2回)	_	_		_	中止	_
ビールの世界へようこそ(3回)	_	_	中止			
カラーの使い方講座(2回)	_	_	28	56	_	_
はじめてのZoom(3回)	9	25		_		

## (3) 陶芸教室(定款第4条第1項第5号)

市民が陶芸を通して作品に対する豊かな感性を磨くとともに、技術の習得や受講生同士の交流をめざし、広く受講生を募集する「陶芸教室」、陶芸教室修了生や作陶経験者を対象とする「陶芸『一般開放』」、初心者を対象とする「初心者陶芸教室」を実施している。

#### ア)「陶芸教室」水・土曜日(各コース全12回を基本とする)

		3年度**	2年度**	元年度
・手びねりコース	受講者数	107	5 3	8 9
(2コース×3期)	延べ参加人数	9 3 6	6 3 6	1,068
・ろくろコース	受講者数	8 6	3 8	5 9
(2コース×3期)	延べ参加人数	768	4 5 6	708

※令和2年度の1期(2コース)は新型コロナウイルス感染拡大により中止 ※令和3年度の2期のみ全12回を6回に分割して実施

# イ)「陶芸『一般開放』」木・金曜日(各コース全3回)

		3年度	2年度**	元年度
・手びねりコース (1.6.フェス× 2.世)	受講者数	2 2 0	1 0 2	2 3 4
(16コース×2期) (12コース×1期)	延べ参加人数	660	3 0 6	702
・ろくろコース (16コース×2期)	受講者数	3 5 6	2 1 6	4 5 0
(16コース×2期) (12コース×1期)	延べ参加人数	1,068	6 4 8	1,350

※令和2年度の1期(16コース)は新型コロナウイルス感染拡大により中止

# ウ)「初心者陶芸教室」3教室実施(各教室全4回) ※全5回を全4回に変更して実施 令和3年5月9日(日)~令和4年2月20日(日)

	3年度	2年度	元年度
実施回数(教室数)	3	2	3
受 講 生 数	4 3	2 7	3 7
延べ参加人数	172	1 3 5	185

#### (4) その他

#### ①特別教室

文化・スポーツに関して、時代に即したトピックとなるテーマを取り上げ「特別教室」として学級・講座を開催している。

令和3年度については「子ども向け PC 教室」を継続実施するとともに、新規に「コーヒーを楽しむ」、「コントラクトブリッジ教室」、「ウォーキングサッカー」、「シニア向け『脳トレ&筋トレ教室』」を実施した。

ア)子ども向けPC教室「はじめてのスクラッチ」 令和3年8月1日(日)

	3年度	2年度	元年度
参加者数	1 0	6	1 7

- イ) コーヒーを楽しむ (全2回) 令和3年4月15日(木)~4月22日(木) 参加者数13人 延べ人数26人
- ウ) コントラクトブリッジ教室(全6回) 令和3年5月11日(火)~6月22日(火) 参加者数16人 延べ人数96人
- エ) ウォーキングサッカー(全2回) 令和3年11月19日(金)、26日(金) 参加者数15人 延べ人数30人
- オ)シニア向け「脳トレ&筋トレ教室」(全6回) 令和4年1月18日(火)~2月22日(火) 参加者数25人 延べ人数150人

#### (成果・課題等)

- ・スポーツ教室については、令和2年度と同様にコロナ禍での開催となったが、感染防止対策を取りながら実施した結果、コロナ禍前の令和元年度の実績近くまで回復した。個々の講座を見ると恒常的に参加者が少ない講座もあるので、今後も見直しを行っていきたい。特別教室としては、シニア向けのニーズがあると見込んで実施したシニア向け「脳トレ&筋トレ教室」は応募が多く好評であった。
- ・文化教室については、新型コロナウイルス感染防止対策のために、飲食を伴う教室など 中止した教室や、人数を制限して実施する教室もあった。一方、今年度の新教室「完璧 を目指さない片付け術」などは、定員を超える応募があり、受講生の関心の高さがうか がえた。
- ・「初心者陶芸教室」については、受講しやすいよう今年度から回数を全5回から全4回に変更した。この結果、コロナ禍にもかかわらず、定員を大幅に超える応募があり、受講生確保につなげることができた。
- ・陶芸教室(水曜、土曜)については、令和3年度の第2期の講座において全6回の短期 コースを設け受講生の選択肢を増やした結果、コロナ禍にもかかわらず、定員を大幅に 上回る応募があり、新規受講生の開拓にもつながった。
- ・特別教室について、「子ども向けPC教室」は、プログラミングの楽しさを実感できるよう動くメッセージカードづくりとした。

「スポーツ教室」は、本施設の利用が多いシニア層をターゲットにした「ウォーキング サッカー」、「脳トレ&筋トレ教室」を新たに実施した。

「文化教室」は、令和2年度冬に実施できなかった「コーヒーを楽しむ」を開催した。

# 2 生涯学習関連施設職員研修事業(収2)

- (1) 児童健全育成事業(定款第4条第1項第5号)
- ①川崎市放課後子ども総合プラン職員資質向上研修事業の受託(こども未来局青少年支援室)

川崎市の生涯学習関連施設であるこども文化センター・わくわくプラザ等の職員の資質向上 を目指した研修を実施している。

令和3年度については、市からの受託時期が例年より遅かったため9月スタートとなった。 また、野外活動の講座が新たに加わったことにより講座数は増加した。

実施期間:令和3年9月2日(木)~令和4年2月28日(月)(全20回)

	3年度	2年度	元年度	
延べ受講者数	1, 943	1, 124	2, 032	

□	内 容	口	内 容
1	基礎能力 「作品作りによる表現活動」	11	基礎能力「児童虐待」
2	基礎能力 「児童健全育成論」	12	心(メンタル)の理解能力 「外国につながる子どもの支援」
3	心(メンタル)の理解能力 「中高生への関わり方」	13	心(メンタル)の理解能力 「LGBTQ」
4	心(メンタル)の理解能力 「特別な配慮が必要な児童への関わり方」	14	危機管理対応能力 「安全管理·事故防止」
5	地域とのマネジメント 「学校や地域との連携」	15	心(メンタル)の理解能力 「不登校児対応」
6	心(メンタル)の理解能力 「特別な配慮が必要な児童への関わり方」	16	危機管理対応能力 「応急手当研修」
7	地域とのマネジメント 「保護者・家庭との連携」	17	危機管理対応能力 「アレルギー対応(エピペン実習含む)」
8	心(メンタル)の理解能力 「コロナ禍における児童理解」	18	実技能力 「野外活動(野外での火気取扱い)」
9	危機管理対応能力 「安全管理•事故防止」	19	実技能力 「野外活動(室外での遊び)」
10	心(メンタル)の理解能力 「子どもの権利」	20	実技能力 「遊びや体験の支援」

#### (成果・課題等)

・今年度は、市の選定手続きの関係から事業開始が9月からとなったうえに、夢パークでの野外実習が新たに加わり講座数が拡大したためスケジュール調整に苦労したが、計画どおり実施できた。また、コロナ禍で会場の密を避けるため、2つの会議室に分散しZoomを用いて同時進行で行うなど工夫をこらして実施した。引き続き子どもたちを取り巻く社会情勢の変化を考慮した研修内容を提案し、受託につなげたい。

# Ⅲ その他の事業

# 1 財団職員研修

開催日	内 容	対象	参加者数
4月 1日	生涯学習財団について (新規採用職員研修)	財団職員 (新規採用職員)	3
6月25日	応急手当•普通救命講習	財団職員	14
8月27日	Zoom(Web 会議)研修 初級編	財団職員	16
11月12日	Zoom(Web 会議)研修 中級編	財団職員	20
11月19日	Zoom(Web 会議)研修 補講	財団職員	14
2月24日	災害時の行動に関する研修	財団職員	21

# 2 消防・防災訓練

- (1) 令和3年8月27日(金) 9:00~10:00
  - ①訓練種別 総合訓練
  - ②訓練内容 ア 非常放送設備の取扱
    - イ 火元確認
    - ウ避難誘導
    - 工 救助
    - 才 連絡・通報
    - カ 非常持ち出し
    - キ 設備点検
- (2) 令和4年2月24日(木) 10:00~11:00
  - ①訓練種別 総合訓練
  - ②訓練内容 ア 非常放送設備の取扱
    - イ 初期消火
    - ウ連絡・通報
    - 工 避難誘導
    - オ 救助・応急処置
    - カ 非常持ち出し
    - キ 設備の安全対策・点検

# 3 他の機関、団体が行う事業への協力

#### < 共催>

(1) ミミケロ子育ておしゃべり広場(生涯学習プラザ)

### <後援>

- (1) ゆりがおか児童合唱団創立50周年演奏会
- (2) 第30回体操フェスティバルかわさき2021
- (3) 川崎市スポーツ指導者協議会 主管更新研修
- (4) 2021 ― 少年の祭典「ボレロ」 ―
- (5)「コスギアート ラ・ファブリカ2022」
- (6) 講座「源氏物語」54帖読み切り

# 4 職員採用

採用日	月日 職 種 役 職		採用	者数	公募募集期間	
1木川口			推薦	公募	公夯夯条规则	
管理運営 嘱託職員		総務室 財務係長	1		1	
4月1日	一般	総務室 総務係	1			
	嘱託職員	事業推進室 事業推進係	1		_	

# 5 評議員会等の開催状況

	開催年月日	主な決議事項等
第1回 理事会	令和3年 5月25日	決議事項 ・令和2年年度事業報告の承認について ・令和2年度決算に係る計算書類の承認について ・令和3年度定時評議員会の開催について
評議員会 (定時)	令和3年 6月16日	決議事項 ・令和2年度決算に係る貸借対照表及び正味財産増減計算 書の承認について ・理事の選任について
第2回理事会	令和3年 6月16日	<ul><li>決議事項</li><li>・常務理事の選定について</li><li>・公益財団法人川崎市生涯学習財団常勤役員の報酬並びに</li><li>費用支給に関する規程の一部改正について</li></ul>
第3回理事会	令和3年11月24日	報告 ・公益財団法人川崎市生涯学習財団川崎市生涯学習プラザ施設等使用規程(令和3年10月1日施行)の一部改正の専決処分について ・令和3年度上半期「代表理事等の職務の執行状況報告」について その他 ・令和3年度第1次収支補正予算案について
第4回理事会	令和4年 3月24日	報告 ・令和3年度下半期「代表理事等の職務の執行状況報告」について ・令和3年度第1次収支補正予算の専決処分について ・公益財団法人川崎市生涯学習財団処務規程一部改正の 専決処分について 決議事項 ・令和4年度事業計画について ・令和4年度収支予算書について ・行政庁への定期提出書類『資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類』について